平成２５年第１２回大仙市教育委員会定例会会議録

平成２５年第１２回大仙市教育委員会定例会を平成２５年１２月２６日（木）午後４時から大仙市立大曲図書館３階視聴覚室において開催した。

出席委員

物　部　長　仁
鈴　木　直　樹
富　樫　佳　典
伊　藤　　良
竹　原　まゆみ
三　浦　憲　一

説明員

教育指導部長	小笠原　　晃
生涯学習部長	佐　藤　裕　康
教育総務課長	佐　藤　彰　洋
教育指導課長	千　田　寿　彦
教育研究所長	須　田　百合子
生涯学習課長	山　谷　喜　元
文化財保護課長	細　川　良　隆
スポーツ振興課長	滝　沢　清　寿
学校給食総合センター所長	鈴　木　喜　一
総合図書館長	邑　山　兼　光
総合市民会館長	羽根川　和　雄
神岡中央公民館長	石　山　雄　康
西仙北中央公民館長	三　浦　廣　一
中仙公民館長	草　薙　祐　喜
協和公民館長	加　藤　恭　造
南外公民館長	佐　藤　政　利
仙北公民館長	小　松　　徹
太田公民館長	小　松　孝　勝

書記

教育総務課参事	大　河　洋　子
教育総務課主幹	田　口　広　龍

物部委員長
（開会の挨拶）
（書記の指名）
（前回会議録を承認することについて、会議に諮り、承認された。）
早速、教育長報告に入らせていただきます。三浦教育長、お願いいたします。

三浦教育長
（資料により教育長報告を行った。）

物部委員長
ありがとうございました。続いて、各課、所、館から事務事業・行事報告をしていただきます。教育総務課長、お願いします。

各課・所・館長
（資料により教育委員会各部署から事業報告、行事報告を行った。）

物部委員長
ありがとうございました。以上、教育長報告をしていただきました。
ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

伊藤委員
大曲中のマーチングバンド４連覇ということですが、１６日月曜日に埼玉スーパーアリーナに行ってきた子どもたち、親を含めて２０人くらいが、インフルエンザに感染したとの連絡が入りました。また、昨日の連絡では保育園から中学校まで１００人ほどがインフルエンザ感染をしておりほとんどがＢ型でありました。これがいわゆる二次感染でありまして、学校の教室内で移っていると思われます。
私たちが小学校の頃、教室はガラス窓で隙間から雪が入ってくるという体にはとても良い環境でありました。薪ストーブの上にはだんぱん器というものがあって、湯気が出ていて湿度は高く、室内は寒いという具合です。ところが今の教室は、全てサッシ窓になり気密性に優れていて、室内は暖かいが常に乾燥しているというように、ウイルスの感染にはもってこいの環境になっています。インフルエンザ等のウイルスは、低湿な建物の中でしか感染しません。加湿器は湿度をそんなに上げることはできませんので、あまり効果がありません。少し寒いのですが時々窓を開けて空気の入換えをしたり、換気扇を常時回すなどして湿度を調整をすることがとても大事になってきます。冬季休業明けにウイルスを持ち込むと、教室内で感染しインフルエンザが蔓延するということも懸念されますので、気を付けていただきたいと思います。

物部委員長
ありがとうございました。皆様、参考にしてください。

ほかに、ございませんか。

鈴木委員
今日、ここに来る途中にも感じたのですが、歩道は確保されていても道路と歩道の間の雪が溜まっていて、通学路として非常に危ないと感じてきました。例えば空家とか介護施設の前というような誰が除雪をするのか責任の所在がはっきりしていない場所のように見受けられます。この雪が原因で子どもたちの通学時に事故が起きては大変ですし、車高の低い車だと、とても見通しが悪くなってしまい事故が起きやすくなります。どのような対処をしたら良いのかわかりませんが、提言をさせていただきました。

三浦教育長
通学路の危険区域については、学校でマップを作っていますね。

教育指導部長
重点除排雪地区ということで、各学校から通学路の危険場所については連絡をいただいており、こちらで持っております。そのような場所があったときには、すぐに対応していただくように建設部とも連携をとっております。今年、市では今まで以上に雇用を増やし除排雪には重点的に取り組みたいと言っておりますので、雪まる隊や除雪ボランティア、何かのときは市職員も一緒に出ることで、対応はできるものと思われます。

物部委員長
ほかに、ございませんか。

富樫委員
大仙市の不登校児童生徒に対して、大曲中通りの児童館等で少しずつ環境に慣れるよう手助けをしてくださっていて保護者も大変ありがたく思っているところです。わかっている範囲で結構ですので、現在何人くらいの子どもたちが、そのような状況にあるのでしょうか。また、これに関して保護者の方からは何か要望が出ているものですか。

教育指導課長
不登校の子どもたちの実人数は把握しております。パーセントでいきますと国、県よりは低い数字になっております。県が全体の7.7％で、国はもっと高くなっておりますので、それよりはるかに低い割合になっております。
この事業につきましては、各関係機関と連携を取りながら、進めさせていただいております。

物部委員長
ほかに、ございませんか。

竹原委員

中学生の海外派遣事業ですが、外から大仙市を見るという意味でも、子どもたちが高い志を持つということで大変良い事業だと思いました。ただ、行きも帰りも東京からバスということで、時差もある中でとても疲れるのではないかなと心配になりました。できましたら、子どもたちのために予算を使っていただけないものでしょうか。

物部委員長
そうですね。私もお聞きしてびっくりしました。行きはバス、帰りは夜行バスですしね。

教育指導課長
やはり、予算というものがありましてこのような形になっております。当初予算を立てた時点では想定しておりませんでしたが、アベノミクスの影響もありまして旅行会社から金額の変更があったりといろいろと折衝いたしました。その分、スケジュールの内容は少し楽なものにしていただきました。保護者の方々からも御理解をいただいたところです。

伊藤委員
オーストラリアのケアンズですので、温かい所ですし、私は大丈夫だと思いますよ。

物部委員長
ほかに、ございませんか。

各委員（なし）

物部委員長
本日の定例会では、付議案件がございませんので、次第の３番その他に入ります。
教育総務課長、お願いします。

教育総務課長
１月の定例教育委員会の日程でございます。１月２９日水曜日午後２時から大曲図書館３階視聴覚室で開催いたします。どうか、よろしくお願いいたします。

物部委員長
委員の皆様、よろしいでしょうか。

鈴木委員
来月の定例会ですが、長期の出張がありまして出席できません。申し訳ありません。

物部委員長
ほかに、ございますか。

文化財保護課長

少しお時間をお借りいたします。お手元にお配りいたしましたが、鈴木空如の法隆寺金堂壁画模写の展示計画概要について皆様に御紹介したいと思います。

大仙市では現在、平成２４年度に空如の生家から一括して取得した資料７００点ほどを保管しております。その中でも有名な法隆寺金堂壁画模写など数点については、表装なども少し荒れていることから、現在４年計画で修復を行っております。来年の今頃には修復も完了いたしますが、その前に展示することも可能であることから、いろいろなところからオファーがありました。それをまとめたものが、皆様にお配りしたものでございます。

展示会場は４か所でありまして、２６年２月２６日から３月２５日までは、秋田県立美術館において秋田県と中国甘粛省友好提携３０周年記念文化交流展ということで、空如の一番大きな作品である阿弥陀浄土図が展示されます。３月１日から８月１７日までは、東日本大震災復興祈念・新潟中越地震復興１０年として、仙台市博物館、東京藝術大学美術館、新潟県立近代美術館の３か所に空如が出稼ぎにまいります。これらの企画展は法隆寺が中心となり、祈りをテーマとして日本人の精神文化を再発見することを目的としたものであります。なかなか表に出ることのなかった空如の作品が、そうそうたるメンバーの作品とともに展示されますので、大変名誉なことでありましてやっと日の目を見ることになります。

どうか皆様からも､機会がありましたら是非御覧になっていただきたいと思いますので、御紹介させていただきました。よろしくお願いいたします。

物部委員長

ありがとうございました。

本日の定例会は、平成２５年度の第１２回目、今年最後の定例会でございます。

この１年間新しく伊藤委員、竹原委員の先生方に入っていただき、新しい体制で進めさせていただきました。いつもスムーズな運営に御協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

また、毎回の教育長報告で各課所館の皆様方のお仕事の報告をいただき、大変成果を上げていただきまして、心から御礼申し上げます。本当に皆様御苦労さまでございました。

また来年、良い年をお迎えいただきますようお祈り申し上げまして、本日の定例会を閉めさせていただきます。

ありがとうございました。

閉会時間　午後５時１３分